

大項目	身体の動き ⑤作業に必要な動作と円滑な遂行
小項目	手指の使い方に関すること
タイトル (教材名)	スプーンと箸を正しく持つための教材
目的 身につけてほしい 力	<ul style="list-style-type: none"> ・スプーンを正しく持って食べる。 ・お箸で食材をつまんで食べる。 ・色分けができる。
教材の概要	<p>材料</p> <p>カラフルフェルト玉 (小、大)</p> <p>色分けボックス</p> <p>材料</p> <p>スプーン、ダブルクリップ</p> <p>作り方</p> <p>お箸 (補助箸でも)</p> <p>工夫点など</p> <p>画像</p>
	 <p>※色分けボックスは、区切りがあるボックスにカラーの○シール (100均などで購入) を貼っただけです。 児童生徒の実態に合わせて色の数を増やしたり減らしたり。</p> <p>※スプーンにダブルクリップを付けることで、普段スプーンをにぎってしまう児童生徒が、スプーンを正しく持つことができます。 慣れてきたら、クリップを外す。</p> 
教材の使用方法	<p>スプーンを正しく持って、フェルト玉をすくって入れる。</p> <p>箸でフェルト玉をつまんで入れる。</p> <p>★朝学習や個別課題の時間に取り組んでいます。</p>
その他	